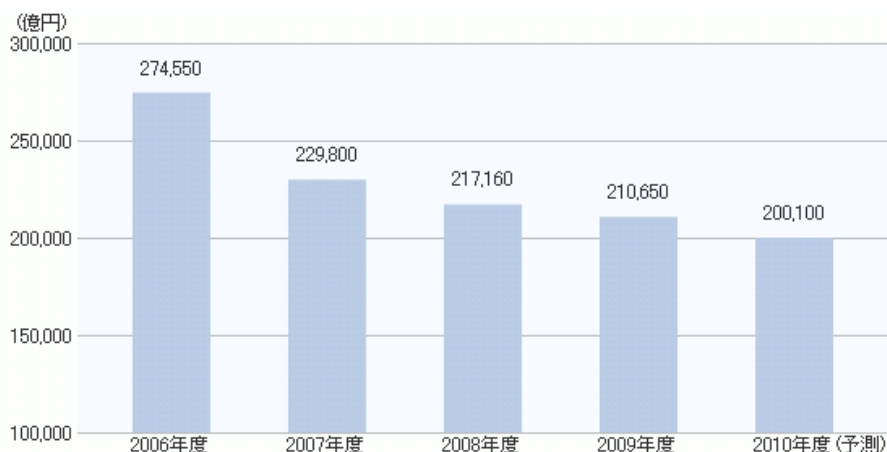


## パチンコホール広告市場

調査を開始した2000年度以降、堅調な伸びを続けてきたパチンコホール広告市場ですが、大ヒット機種が登場した2005年の1681億円をピークに、緩やかな減少傾向を示しています。ことに2007年にはパチスロ5号機問題に端を発する、ホール経営企業の業況悪化や設備投資負担の増加、金融機関の融資姿勢硬化等の要因が重なり、新規出店が大幅に抑制されました。そのため、グランドオープン広告需要の減少と、経費削減の一環として広告費予算削減を進める傾向が見られました。

しかし昨今は、低玉貸し営業の全国的な普及などにより、パチスロ5号機への移行直後の混迷期を脱し、大手ホール経営企業を中心に一時は凍結されていた新規出店が徐々に再開されつつあります。

### パチンコ業界の市場規模



### パチンコホールの広告宣伝市場規模



矢野経済研究所「パチンコホールにおける広告宣伝規模調査結果報告書(当社委託調査)」より

市場規模… 2009年度までは(財)社会経済生産性本部「レジャー白書2010」

2010年度は財野矢野経済研究所による予測